

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 黒石原建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内では共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し、経営者は会社のあるべき姿を定例会議時に従業員に説明し、共有を図っている								8	9									17	
	2	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・職場の掲示板等で法令遵守の重要性を全従業員に向けて発信している																16			
	3	【公正な競争】 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、定例会議時に従業員に向け、その重要性を発信している										10							16		
	4	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各現場責任者において、社長へ適宜情報提供を行い、影響を共有・把握し適切な措置を講じる体制を整備している																	16		
	5	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・建築、土木技術に関する研修や勉強会を実施している								8.2 8.3	9										
	6	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している。	●		・研修会を開催するなど情報漏洩防止を行っている																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・発注者、取引業者と定例会議を行い、業務上の意見交換および共有を図っている。 ・発注者、行政機関へ定期的に報告書を提出し、適宜報告会を開催し情報交換および共有を図っている。																16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・【予定】事業継続計画(BCP)を策定予定(令和5年4月策定・実施予定)										9		11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9									17
	11	【公正な貿易】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8				12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別的禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生講習会に参加している ・10日毎に経営者・監督社員参加の安全会議を実施し、各現場における安全管理状況の報告・連絡・相談を参加者全員で共有している			3					8.8											
	14	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇などの取得率向上のため、従業員の有給取得状況を把握し、取得率向上を図るよう推奨を実施している(2022年4月末 有給取得率27.0%→2025年4月末 有給取得率35.0%へ)			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修や資格試験の経費を支給し、受講や各種資格の取得を奨励している				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断については、全額会社負担で行っている ・インフルエンザ予防接種の一部補助を行う(令和4年11月実施済) ・屋内は全て禁煙とし、屋外に喫煙場所を設け、副流煙防止を図っている			3					8											17
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・採用、業務運営や昇進・昇格等に人種、性別などの違いによる差別的待遇はない			4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●					3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●											8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 プライト企業に認定されている。	●		・【予定】プライト企業認定申請を行う予定(予定時期令和5年6月募集時申請予定)			3	4				8	9				12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 黒石原建設

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具象的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 「予定」の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・法令に基づいた産業廃棄物の処理を行っている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・【予定】「簡易計算シート」により自社のエネルギー使用量を把握し、削減するよう取り組む(令和5年1月実施予定) ・社用車を順次、ハイブリッド車やエコカーに入れ替える(令和4年11月ハイブリッド車納車済) ・【予定】事務所内照明のLED化により消費電力の抑制を図る(令和5年6月事務所改装完了予定)							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】「簡易計算シート」により自社におけるCO2排出量を把握し、削減するよう取り組む(令和5年1月実施予定) ・社用車を順次、ハイブリッド車やエコカーに入れ替える(令和4年11月ハイブリッド車納車済) ・【予定】事務所内照明のLED化により消費電力の抑制を図る(令和5年6月事務所改装完了予定)		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4		13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・現場および事務所において、清掃活動を行い、ゴミは分別し、産業廃棄物については、適切な処理を確認した上で業者に引き渡しを行っている。 ・自然への環境配慮から、河川工事において汚濁防止フェンスの設置等、環境に配慮した措置を講じている						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している ・PEFC認証紙利用を推進している									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水資源の質の保全に配慮し、河川工事では汚濁フェンスの設置などの措置を講じている ・節水ステッカーを貼る等、呼びかけの表示を行い、手洗い時、洗機時など日常的に水の使用量を最低限に抑えるよう努めている		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・PEFC認証紙利用を推進している									9.4				12.4 12.5		13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4								12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●															11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6								11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																		12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4					11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4					11.6 11.a	12.8	13				17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 黒石原建設

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・定期的な安全パトロール、発注者による工程管理や竣工検査および自社点検を実施し安全性や品質を確保する取り組みを行っている ・全ての受注工事について、安全第一を掲げ、各々のリスクについて検討し、その対策を講じている ・公共工事において、工事評価点の向上を取組み、品質の向上に努めている			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・建築施工において、教育施設、集合住宅などユニバーサルデザインの施工を提供している									9.1	10	11.7									17
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15				
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員に対し、居住する地域の活動に参画するよう奨励している ・事業所として、地域清掃への参画、災害時のボランティア活動を適宜行っている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事業所において防災備蓄や防災グッズを常備している				4							11.5		13.1					16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関する勉強会を行い、役員にSDGsの普及啓発を行っている		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・学校等と連携し職場体験の場を提供している					4					8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・自社において、奨学金返済支援制度を設けている ・市外および遠方からの就職希望者に対し寮を完備している						4.4				8.5 8.6										17
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2							8.6		10.2		12	13	14	15			17

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

25 25